

外国語科指導案

指導者
指導教諭

- 1、日時 平成30年6月19日 火曜日 4時限
- 2、授業学級 1年4組 41名(男子15名 女子26名)
- 3、使用教科書 桐原書店 WORLD TREK English Communication 1
- 4、指導について

(1)生徒観

当クラスは元気な生徒が多く授業体制が整うまで多少の時間がかかるものの、注意喚起を行えば集中しようとする生徒が多い。しかし、受動的な授業を続けてしまうと私語や寝てしまう生徒が増える傾向があるため、こまめに生徒に発言させる時間や考えさせる時間を設けて、生徒に興味を持たせる授業にする必要がある。

(2)教材観

本単元ではFIFAワールドカップを主題として、各国サッカーチームのユニフォームについて学習する。part1ではワールドカップとユニフォームについての説明がされており、part2からは具体的なユニフォームのエンブレムの説明がされている。part3ではユニフォームの色について述べられており、生徒が各国の環境や文化にも興味を示すことができるような内容になっているため、内容を理解しながらそれぞれの国の特徴を学ぶことを目標とする。

(3)指導観

サッカーに興味がない生徒もいるため、導入でいかに生徒全員の興味を引きつけるかが重要になる。そのためには、現在開催されているFIFAワールドカップに関する話をし、身近な話題で生徒の意欲を高める必要がある。本文読解では少なくとも2回音読を行い、新出単語や重要な文法項目を用いた例を出して定着を図る。

- 5、単元名 Lesson3 Soccer Uniforms Say a lot about Countries
- 6、単元の目標
 - ①サッカーのユニフォームを通してさまざまな国や地域について興味や関心を持たせる。
 - ②生徒が好きなユニフォームを選び、そのデザインについて英語で説明できるようにする。

7、単元の評価規準

ア, コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ, 外国語表現の能力	ウ, 外国語理解の能力	エ, 言語や文化についての知識・理解
① 積極的に取り組もうとしている。 ② 自ら進んで発表することが出来る。 ③ ユニフォームについて関心を持つことが出来る。	① 新出単語や文法を書くことができ、使うことができる。 ② アクセントに注意しながら正しく発音ができる。	① CD や教師の発音を通して、正確に英文を聞き取ることができる。 ② 新出単語、文法、本文の内容が理解できる。	① それぞれの国の文化・歴史・環境を理解することができる。

8、単元の指導計画(6時間扱い、本時 5/6)

時間	ねらい・学習内容	単元の評価規準
1	Lesson3 part1 ユニフォームの役割(p.38~p.39) ・サッカーのユニフォームに対する興味や関心を喚起させる	ア①②③ イ② ウ①
2	Lesson3 part1 ユニフォームの役割(p.38~p.39) ・本文内容の定着 ・文法(助動詞)の演習	ア①②③ イ①② ウ②
3	Lesson3 part2 各国代表のエンブレムの意味(p.40~41) ・日本とイングランドの代表チームのエンブレムを例にして、それぞれに描かれている動物とその由来について読み取らせる	ア①②③ イ② ウ① エ①
4	Lesson3 part2 各国代表のエンブレムの意味(p.40~41) ・本文内容の定着 ・文法(受動態)の演習	ア①②③ イ①② ウ② エ①
5 本時	Lesson3 part3 ユニフォームに使われる色の意味(p.42~43) ・代表チームのユニフォームの色に着目して、アルゼンチン、	ア①②③ イ②

	オーストラリアの風土などについて読み取らせる	ウ① エ①
6	Lesson3 part3 ユニフォームに使われる色の意味(p.42~43) ・ 本文内容の定着 ・ 文法(助動詞+受動態)の演習 ・ Communication Task(p.47) Reporting“サッカーのユニフォーム”	ア①②③ イ①② ウ② エ①

9、本時の目標 代表チームのユニフォームの色に着目して、アルゼンチン,オーストラリアの風土などについて読み取らせる。

10、教具 WORLD TREK の CD、ユニフォームの写真

11、本時の展開(50分)

	時間 (分)	学習内容	学習活動	指導上の留意点	評価規準
導入 12分	1	挨拶	英語で元気よく挨拶する。 “Hello, everyone” “Hello, Ms. Inai.” 出席をとる。	・授業ができる状態であるか確認する。 ・眠たそう、だるそうにしている生徒や全体的に活気が感じられない場合は再度挨拶をする。	ア①
	6	前回復習	日本とイングランドのエンブレムの由来を確認する。	・数名の生徒を指名する。 ・ほかの生徒が発言しているときに集中して聞いているか確認する。	ア①②③
	5	ユニフォームの紹介	アルゼンチンのユニフォームの紹介をする。	・ユニフォームに使われている水色と白色が何を連想させるかを数名の生徒にあてて聞いていく。	ア①②③
展開 35分	5	本文音読	教師と CD に続いて1回ずつ音読する。	・生徒全員を立たせて、スラッシュごとに音読をする。 ・教科書を開いているか、他のことをしていないか確認する。 ・音読をしながら机間巡視をする。	ア① イ②
	10	本文読解	黒板に S,V,O,C の表を貼る。 第一段落の文法、新出単語、表現を確認する。	・板書の際、文構造に関する説明と単語や熟語の説明は色分けをし、生徒がわかりやすいように工夫をする。 文構造→オレンジ色のチョークで書く。 単語や熟語→黄色のチョー	ア② イ② ウ② エ①

				<p>クで書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ symbolize, represent, stand for~などの類似表現は、生徒が混乱しないよう丁寧に解説する。 ・ 英文は一文ごとに生徒に音読をさせ、重要なところを訳させる。 ・ 第一段落解説後、ユニフォームの色の意味を確認する。 	
5	ユニフォームの紹介	オーストラリアのユニフォーム紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・ アルゼンチンのユニフォームと同様に、色の意味を推測させる 	ア②③	
15	本文読解	第二段落の文法、新出単語、表現を確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業が後半に差し掛かってきているので、生徒が集中しているか確認する。 ・ アルゼンチンの環境について触れる。 ・ désert の発音に注意させる。また、dessért(名：デザート)との違いにも触れる。 	ア② イ② ウ② エ①	
まとめ 3分	3 宿題提示と終わりの挨拶	英語で挨拶する。 “That’s all for today. See you next time.” “See you Ms. Inai.”	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次回の宿題を伝える。 ・ 授業が終わることができる状況であるか確認する。 		

【ご高評欄】